

参加者募集

地域文化から福祉をみる ～大震災後20年の神戸から～

第26回日本福祉文化学会全国大会 神戸大会

1. 福祉と文化にご興味・関心のある方
 2. 様々な場で、福祉実践を行っている方
 3. 大学等の研究者の方、福祉専門職の方
- 是非ご参加ください！

平成27年10月24日(土)～10月25日(日)

会場：兵庫県立美術館ミュージアムホール、兵庫県福祉センターなど

日本福祉文化学会とは？

本来、福祉は「人間としての幸せを求める日常生活での努力」であり、障害や年齢、性差に関わらず、人が人として自分の人生を精一杯生きるプロセスをサポートするものでなければなりません。福祉はどうあるべきか、また、福祉の積極的な努力の果りとして、文化を育み、さらに深い味わいのある文化を創り出していくことができればという趣旨のもと、1989年に設立されたのが「日本福祉文化学会」です。

神戸大会のテーマ

阪神・淡路大震災から今年で20年になります。この間私たちは、悲しみや憤りを共有しながら新たな絆をつくり、地域の文化を培ってきました。言い換えれば、未曾有の困難に立ち向かうことで、新しいしくみやつながりを創造することができたように思います。そして、このような復興への営みの積み重ねによって培った地域独自の文化が、福祉実践の質をさらに向上させるためのヒントになるのではないかと考えています。

本神戸大会では、このような思いを踏まえて、阪神・淡路大震災からの復興にスポットをあてます。しかし、それは同震災に留ることなく、東日本大震災をはじめとする他の災害にも繋げることを試みます。もちろん、同じような惨事であっても、そこに根付く文化は異なりますから、自ずと福祉のあり方復興への道筋も異なります。これらのことから、それぞれの地域に根付く文化から福祉をみる方法論とその実践のヒントを、神戸から発信していきたいと思えます。

お問合せ

日本福祉文化学会神戸大会 事務局



078-974-1868



kobe.fukushibunka@gmail.com

〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518 神戸学院大学 佐野光彦研究室

日本福祉文化学会神戸大会 <http://www.fukushibunka.net/>

大会スケジュール

時間	予定
10月24日(土) 12:00～大会受付	12:30～開会セレモニー 場所：兵庫県立美術館ミュージアムホール
12:45～13:45	特別講演1 河田のどか (NPO さくらネット) 「地域でつくるぼうさい文化」－「ぼうさい甲子園」の取り組みから
14:00～15:45	シンポジウム： 「地域文化から福祉をみる－大震災後20年の神戸から－」 (シンポジスト) コーディネーター 石田易司 (桃山学院大学) 村井雅清 (被災地 NGO 協働センター 顧問) 中村順子 (認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸理事長)
16:00～17:50 18:00～19:30	人と防災未来センター見学 懇親会 (同施設内 新上海)
10月25日(日) 10:00～12:00	場所：兵庫県福祉センター 研究発表 (2階会議室など)
13:00～14:50	交流分科会・委員会企画 (2階会議室など)
15:00～16:00 終了	特別講演2 桂福丸：講演テーマ 「あの時高校生だった私が落語家に そして一席」 (1階多目的ホール)
大会参加費① (全プログラム)	会 員 = 4500 円 非会員 = 5000 円 学 生 = 2000 円
大会参加費②	非会員 1000 円 (兵庫県立美術館のプログラムのみ参加)
懇親会費	4000 円